

## 会員の作品紹介Ⅳ

今回は『写真』に注目しました。  
昔ながらの写真館さんのツイッターをご紹介します。

お早うございます。通勤でいつも見ている木です。花が咲くと、思いませんでしたが、しっかりと咲いていました。変わらない日常の中で自然は、動いていました。うれしい変化に感謝しつつ、開店です。

お早うございます。きょうは、当店前の線路沿い(県道です)今は一方通行です。はまゆう通りと、いいです。昔は、バスも通っていましたが、その上、両面通行でした。上下2車線で、とても狭かったです。そろそろ開店です。

お早うございます。いつも、休み明けは、元気満々です。スタッフは、卒業記念写真があり、休みも返上で、忙しくしています。私としては、感謝・感謝でスタッフの健康を祈っています。皆様のお出でをお待ちしています。開店です。



### —— 変貌著しい津田沼周辺の日常をご紹介します ——

「津田沼」という名称は、明治22年の町村制施行に伴い、周辺の「谷津」「久々田(くぐた)」「一説には「菊田)」「鷺沼」からの取った合成地名であることは有名だが、その後、京成、JR津田沼駅を中心にした発展は、この紙面では語り尽くせない。

昭和9年、開業の『高山写真館』はJRの駅舎の目の前でその歴史を見つめてきた。創業者高山茂氏を後継した現オーナー長谷川秀樹さんは、毎日のツイッターで、開店前の何気ない近隣の風景をスナップで紹介してくれています。

3階建ての写真館では、恒常的にプロの写真家や絵画展も開催されています。

有限会社高山写真館(習志野ブロック/習志野支部会員)

習志野市津田沼1-2-11 <http://www.takayama-photo.com>



租税教育活動 出張授業! 『租税教室』

第5回税に関する絵はがきコンクール

第45回通常総会案内/議案書

**新企画** 『心理学を社内、家庭、社会に生かす!』(I)

こんにちは トップに直撃! **第20弾** 株式会社サトウオート

地域の仲間たち (株)エール/有山水 (有)高山写真館/株大和 (三谷大和スポーツジム)

P.1

P.2 ~

P.4 ~

P.12

P.13 ~

裏表紙

6月8日(火)

「東国原英夫氏」来る!

通常総会記念講演会開催予定

参加申込み、詳細は同封チラシにて

スマホ・タブレットの方は  
こちらから

※千葉西法人会の事業予定はホームページをご参照ください。



公益社団法人 千葉西法人会

<https://www.chibanishi.or.jp>



# 租税教育活動 出張授業!

## 『租税教室』

講師は女性部会 井上副部長、中台副部長

11/18 八千代市立高津小学校



平成20年度からスタートした本会会員による出張授業「租税教室」は、今回も女性部会員と青年部会員の協力を得て、2つの小学校で開催し、6年生児童191名が受講しました。児童達に「税」への知識と関心を持って貰うため継続している「税知識普及・納税意識高揚活動」の一環です。

講師は小学生にしっかりと理解して貰える様、話し方や言葉使いにも細かく注意を払いました。

12/15 千葉市立幕張南小学校



講師は青年部会 大田副部長、伊東副部長、沖村幹事

### 目次

租税教育活動 出張授業!「租税教室」……	①	本部・委員会・部会だより ……………	⑩
第5回「税に関する絵はがきコンクール」受賞作品…	②	新会員紹介/会員数の推移/厚生委員会だより	⑪
第45回通常総会開催ご案内 ……………	④	新企画「心理学を社内、家庭、社会に生かす!」I	⑫
同 簡易議案書【説明部分】		こんにちはトップに直撃! 会員企業訪問シリーズNo.20	⑬
税務署だより ……………	⑧	地域の仲間たち ……………	裏表紙

# 第5回 税に関する絵はがきコンクール 受賞作品

主催：公益社団法人 千葉西法人会（女性部会）、公益財団法人 全国法人会総連合  
後援：国税庁

## 優秀作品

千葉県法人会連合会  
女性部会連絡協議会会長賞

千葉県税事務所長賞

千葉西税務署長賞



高津小学校  
6年 佐々木さん



幕張南小学校  
6年 豊岡さん



幕張南小学校  
6年 今中さん

千葉西法人会長賞



幕張南小学校  
6年 大平さん

一年を通し新型コロナウイルスの影響で、多くの授業がやむなく中止となりましたが、租税教室を2校で実施することができ、その2校から「税に関する絵はがきコンクール」へ129作品の応募をいただくことができました。1月28日（木）、千葉西税務署長、千葉県千葉西県税事務所長をはじめ、各々の幹部職員の皆様にも参加いただく中、出席した女性部会正副部会長の意見も交え、全作品の中から、11作品を優秀作品として表彰しました。ご協力をいただきました先生方、応募くださった児童の皆様に、心から感謝申し上げます。

### 表彰式



2/26 幕張南小学校



3/5 高津小学校

### 審査会風景



千葉西間税会主催「令和2年度 税の標語」 入選作品の紹介

第5回 税に関する絵はがきコンクール  
入賞作品

千葉西法人会 女性部会長賞 (2作品)



幕張南小学校  
6年 相羽さん



高津小学校  
6年 塚田さん

たくさん応募してくれてありがとう!!



優良賞 (5作品)



幕張南小学校  
6年 可児さん



幕張南小学校  
6年 湯浅さん



幕張南小学校  
6年 辻さん



高津小学校  
6年 荒井さん



高津小学校  
6年 渡辺さん

受賞作品掲示中!



千葉西税務署1階玄関口



JR幕張駅コンコース(4/18迄)

千葉西間税会では管内小学生から“税の標語”を募集し、優秀作品を表彰しました



# 公益社団法人 千葉西法人会 第45回通常総会開催ご案内

今年は下記要領にて、通常総会を開催します。

会員各位におかれましては、ご多用のところ恐縮に存じますが、万障お繰り合わせの上、ご出席賜りますよう、ご案内申し上げます。

別送の「往復はがき」にご予定をご記入の上、お早目にご投函願います。

※万一、ご欠席の場合でも恐縮ですが、「委任状」を必ず、期日までにお送りください。総会成立要件となっており、ご協力をお願い申し上げます。今年度は会員総数の2/3以上の御出席又は「委任状」提出が必要です。準会員・賛助会員各位へは「封書」でご案内します。ご出席の場合、FAX等にてお知らせください。

## 記

日時 令和3年6月8日（火）16時15分より（同日開催予定の講演会は14時開始）

会場 アパホテル&リゾート東京ベイ幕張ホール（JR京葉線海浜幕張駅南口徒歩3分） 電話 043-296-3112

会費 4,000円（会員交流会出席の場合のみ、各自ご負担願います）

※今回は諸事情考慮し、開催できない場合もございますので、弊会ホームページにてご確認願います。

## 次第

第1部 第25回記念「法人会フォーラム」東国原英夫氏講演会（14時～15時30分） ←別添案内チラシ参照下さい

第2部 令和2年度 組織功労役員等 表彰・感謝状贈呈式（15時45分～16時10分）

第3部 第45回通常総会（16時15分～17時50分）

1. 開会
2. 会長挨拶
3. 来賓紹介
4. 議長選任・着席
5. 議事録署名人選任
6. 議事

議案第1号 令和2年度事業報告の承認に関する件

議案第2号 令和2年度決算計算書類の承認に関する件  
監査報告

議案第3号 定款の変更について

議案第4号 役員を選任に関する件

7. 報告事項
  - (1) 令和3年度事業計画に関する件
  - (2) 令和3年度収支予算に関する件

8. 議長退席

9. 閉会

臨時理事会、新執行理事の紹介、来賓祝辞 他

第4部 会員交流会（18時00分～19時30分）



◆総会にご出席になられない場合は、「委任状」のご返信を必ずお願いいたします。

◆服装は“クールビズ”にてお願い致します。

◆今回は、第4部交流会のみ、或いは第1部、2部を含め中止等々する場合がございます。その場合は、弊会ホームページにてその旨掲載します。

## 第45回通常総会簡易議案書

議案 第1号 令和2年度事業報告の承認に関する件

務を全うすべく、以下の事業を展開した。

令和2年度事業報告書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

II 運営組織別の事業概要と今後の課題

1. 総務委員会関係

感染拡大防止最優先の観点より、4月のブロック総会をはじめ、本会の事業推進の基となる諸会議が計画通り開催できず、文書に依ったり、人数を減らす中での対応となった。4月理事会は、書面による議事提案を行い、定款第39条、決議の省略手続きに従い、全理事の承諾、全監事の確認を経て、前年度事業報告・収支決算承認を得るに至った。6月定時総会、9月役員大会は、会員、役員各位のご協力を得て、通常よりも来場者数を減らしての開催となった。

7月、監督官庁である千葉県からの定例の立入り検査により、指摘を受けた定款を含む諸規定の見直しに関し、必要な対応を行い、併せて懸案事項であった法人会会館修繕

### I 総括的概要

本年度、我が国の経済は世界的な感染症拡大の下、政府による「非常事態宣言」が発動される等、稀有な状況からのスタートとなり、本会でも、計画された多くの事業は、延期・中止となった。年度後半、「密」を回避した上、現実に即した新たな工夫を加えることにより、漸く諸事業の再開、或は代替事業への切り換えを開始することができたが、年明けからの年度中2度目の「緊急事態宣言」を受け、再度、一部事業の縮小を余儀なくされるに至った。こうした環境にあって、「会員支援」と「公益団体」としての責

※全2,291作品の中から入選された10作品を新年号、春号にてご紹介させていただきます

費について、小委員会を設置し方針を協議した。

コロナ禍での機動的な対応について、業務執行理事との連携に努め、他の委員会、部会へ事業見直しへの協議要請を行い、全体の予算調整等を行った。

## 2. 組織委員会関係

会員の組織強化を担う組織委員会は、複数の台風災害が重なった昨年度に続き、本年度も「ブロック役員会」や「支部役員会」の開催等が已む無く制限される状況下、非常に厳しい環境での活動となった。県連からも恒例の期間を定めた会員増強運動やその数値目標提示は無く、当委員会としては、翌年度も含めた2年間のタームでの成果を目指して、腰を据えた活動に努めた。一方、訪問活動が制限される中、役員中心に未加入法人リスト等を使い、或は交流ある未加入先への勧奨や協力保険会社との連携、地域金融機関への協力要請等実施可能な従前からの活動は継続した。

## 3. 税制委員会関係

税制委員会では、例年通り、春の税制改正に伴うアンケート調査実施の後、その結果を県法連を通し、全法連に報告し、そこで新年度に向けた税制改正への提言が、全国の法人会統一意見として取りまとめられた。

法人会全国大会は中止となったが、これを『令和3年度の税制改正に関する提言・要望』として、本会では10月から11月にかけて、会長・副会長が、手分けして地元選出国會議員、千葉・習志野・八千代の3市長らを直接訪問し、本会としての意見も添え、税制改正提言を行った。

## 4. 広報委員会関係

本年度は、緊急事態宣言中の広報誌編集会議をメールを使って行う等により、事務局での委員会開催を年8回から6回に減らす対応を進めつつ、広報誌については事業計画通り、春、夏、秋、新年号と4号発刊することができた。こうした時期だからこそ、広報誌の役割が強まるとの認識に立ち、「ホームページ」の活用も含めて、会員各位への正しい最新の情報提供、案内に努めた。

従前から準備を進めていた「ホームページ」のリニューアルを8月に実施し、より使い易く、又、将来的に会員検索システムが可能なレベルへの切り替えに向け、第1歩を踏み出すことができた。

## 5. 研修委員会関係

同じ会場に一同に集う研修会事業は、前年度3月以降、夏場は開催することができなかったが、8月以降、定員制の導入、換気対策等、感染症対策の徹底を図る中、順次開催に漕ぎ着けることができた。再開後、定員を超える応募があった研修会については、税務署からの協力も得て、複数回の実施を図る等、会員からの要望に可能な限り対処する工夫を加えた。

更に、ネットを使ったオンライン研修の導入を図り、12月と2月にzoomを使っての初めてのオンデマンドセミナーを企画・実施した。それぞれ、32名、28名の参加があり、結果も比較的好評であった。

恒例の「法人会フォーラム」は2月開催予定であったことから、本年度は思い切って早めに中止を決定し、当該予算を実質繰越す形で、新年度6月、実施とし、より高い訴求力ある講演会を行う方向で、検討を進めた。

会員への利用促進を行っているインターネット講座には、引き続き多くのアクセス利用があった。

## 6. 厚生委員会関係

会員向け福利厚生制度(生損保)の利用面については、チラシやメールを多用すると同時に役員・会員各位の協力も得て、引き続き推進を図ることができた。また、継続事業である会員企業従業員向け「健診事業」は、各地で予定通りに実施された。

一方、会員交流を目的とした厚生事業は、夏の「千葉ロッテマリーンズナイター観戦」中止に始まり、結局、8月開催の委員会にて、本年度の「親睦ゴルフ大会」「管外研修会」等、各ブロックが中心となって行う事業を全て中止とした。

その上で、委員会では、「三密」を避けた上で、安心して会員同士の福利厚生に資する代替事業を検討し、「新春福引大会」を計画・実施し、300先を超える応募があった。

## 7. ブロック・支部関係

千葉市西部及び北部と習志野市、八千代市の4ブロックで管内を構成し、更にその中を33支部に分割し、各ブロック・支部ごとに配置された役員(理事)が中心となり、場合によっては、税務当局とも共同し、役員会・研修会・厚生親睦事業をはじめとした法人会活動を企画実施し、併せて組織強化のための会員増強運動も展開しているが、本年度は、会員同士の相対での交流に大きな支障が続く中、多くのブロック、支部で活動を大幅に縮小せざるを得ない結果となった。

## 8. 部会関係

税務・税法の研究/研修を目的とする「税法研究部会」、女性経営者・幹部社員の研鑽を主目的とした「女性部会」、青年経営者・幹部の研鑽を目的とする「青年部会」の3部会がそれぞれ独自の事業活動を行っているが、各部会とも、年度初めの部会総会は委任状を中心にした、集合者数を限った開催となり、さらにそこで決定した年度事業計画は、その後、大幅に縮小、見直しを図らざるを得なかった。

その中でも、女性・青年両部会員による「租税教室」はそれぞれ11月、12月にそれぞれで1校宛、実施することができた。女性部会では、これを機に当該2校を対象に「税に関する絵はがきコンクール」を実施した。

一方、税研部会による「年末調整説明会」は、人数制限を行う中、11月に部会員中心と非会員含めた一般先中心と別途、2日開催し、各午前の部、午後の部に分けて、計4回実施することができた。

## 9. 女性部会、青年部会所管

### 「税知識普及事業・納税意識高揚事業及び社会貢献活動関係」

女性部会と青年部会が中心になって進めている社会貢献活動・税知識普及啓発事業は、特に対外的な恒例の企画はその多くが中止となった。

11月の「税を考える週間」での「街頭広報活動」、「税務懇和会主催講演会」は中止。また1月の「パブリシティ活動」での広報活動も開催できなかった。

平成20年から継続実施している「租税教室」は千葉市と八千代市で各1校、6クラスへの出張授業を行い(女性部会、青年部会)、第5回となる「税に関する絵はがきコンクール」は当該2校から、129作品の応募があり、その中から優秀作品11点を表彰した(女性部会)。また、青年部会では広く門戸を開き、若手経営者を中心とした事業直結の勉強会、研修会の実施に努めた。これらを法人会本体としても全面的にバックアップしている。

## 10. 今後の課題

公益社団法人 千葉西法人会は、健全な納税者の団体として、また、税のオピニオンリーダーとして、会員相互の自己啓発を支援する一方で、地域の納税意識高揚に努め、地元へ密着した事業を通して企業はもとより広く一般社会に貢献すべく様々な活動を行っている。

この1年間、大きな環境変化により、法人会としての活動にも会員および一般社会の新しいニーズに対応した変化が求められている。変貌する環境に即応し、より効率的で、訴求力ある公益団体として、且つ当局と会員・地域社会とを結ぶ架け橋として、活動を広げ、更なる貢献を続けて参りたい。

税金は いつか私の ためになる

## 議案 第2号 令和2年度決算計算書類の承認に関する件

監査報告 (別冊にて)

## 議案 第3号 定款の変更について

## 議案 第4号 役員を選任に関する件

## 報告事項(1) 令和3年度事業計画に関する件

### 令和3年度事業計画

令和3年4月1日から4年3月31日まで

#### I 基本方針

法人会は善良な納税者の公益団体としてまた、税のオピニオンリーダーとして、企業の健全な発展を支援するとともに、正しい税知識の普及と納税意識の高揚並びに公正・中立でわかりやすい税制の実現を提言し、併せて社会の健全な発展に貢献するため、より充実した事業活動を推進する。

#### II 重点事項

健全なる納税者の公益団体として、企業の発展に資する事業はもとより、税に伴う相互扶助の意識を高め、会員としての誇りを感じ取れるよう、より広く地域社会へ貢献できる事業を併せて推進する。

又、税務・経営に関する実務研修事業と厚生親睦事業及び会員サービス事業の充実を図り、公益団体として会員及び社会の付託に応える組織作りを努めていく。

さらに、事業を通じた会員増強運動を通年に亘り展開し、組織の強化拡充をはじめ、財務内容の改善を図る。

#### III 事業計画

##### 1. 総務委員会関係

- (1) 通常総会
- (2) 理事会
- (3) 監事会
- (4) 会長・副会長会
- (5) その他必要な役員会及びブロック等の役員会
- (6) 功労者の表彰、退会、除名
- (7) 本会の財務及び財産
- (8) 本会の機構及び関連人事、特に支部役員の強化
- (9) 公益社団法人に関する諸事項の整備と調整
- (10) 地域及び社会貢献活動の基本事項
- (11) 関係団体との連絡協調、その他渉外
- (12) 総務委員会の開催

##### 2. 組織委員会関係

- (1) 組織強化及び活性化を図る活動及び支部等組織のあり方につき調査研究
- (2) 会員増強統一月間の設置
- (3) 未加入法人の勧奨活動(会員増強運動)の推進とその後のフォロー
- (4) 会員増強運動の功労者表彰
- (5) 会費完納強化月間の推進
- (6) 組織委員会の開催

##### 3. 税制委員会関係

- (1) 税制、税務に関する調査研究
- (2) 税制改正に関する意見・提言の取りまとめ
- (3) 法人会全国大会(税制改正への提言)への参加
- (4) 税制改正提言の国会議員・地方自治体への提出

(5) 資料等による税情報の提供活動

(6) 税制委員会の開催

##### 4. 広報委員会関係

- (1) 広報体制の整備・拡充に関する調査研究企画(会員の相互理解、非会員への本会事業PR等)
- (2) 千葉西法人会広報誌「ほうじん千葉西」の発行
- (3) 全法連広報誌「季刊ほうじん」の配布
- (4) 税務、経理、経営等に関する参考資料の配布
- (5) ホームページによる広報体制の整備
- (6) 電子申告・納税システムの広報体制の整備
- (7) 広報委員会の開催

##### 5. 研修委員会関係

- (1) 新設法人に対する税務研修会の開催
- (2) 決算法人に対する税務研修会の開催
- (3) 税務及び経営研修会の開催
- (4) 各種講演会他研修会の開催
- (5) 簿記・申告書作成、パソコン、インターネット講座等の開催
- (6) ブロックの税務、経営研修会等開催
- (7) 各支部の税務及び経営研修会等の開催
- (8) 無料税務相談(税理士会との協調事業)の実施
- (9) 無料法律相談(本会顧問弁護士による)の実施
- (10) 研修委員会の開催

##### 6. 厚生委員会関係

- (1) 法人会の経営者大型総合保障制度の推進
- (2) 経営者退職金制度及び個人年金制度の推進
- (3) がん保険制度及び医療保険制度の推進
- (4) ビジネスガードの推進
- (5) 福利厚生制度推進連絡協議会の開催
- (6) 生活習慣病(成人病)健診の実施
- (7) 法人会会員の親睦交流事業の推進
- (8) 厚生委員会の開催

##### 7. ブロック・支部関係

管内のブロック及び各支部においては、役員会・税務等研修会・厚生親睦事業を中心に、本年度も引き続き税の啓発活動並びに組織強化活動を推進する。また、活動が進みにくい支部においては、その実情を把握、点検し、若手含む役員拡充に努める等組織運営体制の整備を図る。

##### 8. 部会関係

税法研究部会、女性部会及び青年部会とも、基本的に従前からの事業内容を継承し、その充実・発展を志向するとともに、会員相互の研鑽に努める。その上で、税法研究部会は研修会等での署との連携を強化し、女性部会は「租税教室」の延長事業として、「税に関する絵はがきコンクール」を継続、拡大する。一方で、青年部会は、研修事業の強化をはじめ、部会員及び地域の若手経営者の研修強化を更に推進する等、公益事業に資する活動を目指す。

##### 9. 税知識普及事業・納税意識高揚事業及び社会貢献活動関係

税知識の普及事業・納税意識の高揚事業及び社会貢献活動の一環として、千葉西税務署・関係諸団体と協調し、11月『税の街頭広報』には女性部会中心に参加し、納税への関心、興味を引出す活動を継続する。開始14年目となる『租税教室』は女性部会と青年部会とのコラボ事業であり、その延長事業となる女性部会の「税に関する絵はがきコンクール」は6年目を迎える。これらについては、法人会本体からも支援を継続していく。

##### 10. その他の事業関係

- (1) 全法連関連事業への出席
- (2) 県法連関連事業への出席
- (3) 千葉西税務懇和会の関連事務及び事業への出席
- (4) 千葉西優申会の関連事務及び事業への出席

#### IV 令和3年度事業内容表

事業	年月	令和3年										令和4年			備考	
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3			
役員会・委員会等	第45回通常総会			○												6/8(火)アパホテル&リゾート東京ベイ幕張
	理事会	○													○	
	監事会	○														
	会長・副会長会議	○			○					○					○	
	総務委員会	○			○					○					○	
	組織委員会			○		○					○					
	税制委員会			○		○										
	広報委員会		○		○	○				○	○	○			○	
	研修委員会		○	○				○								
	厚生委員会				○						○					
	全役員大会							○								各委員会、部会からの活動状況報告
	納税表彰式										○					税務署、税務協力6団体の共催
	新春賀詞交歓会											○				税務協力6団体の共催
	福利厚生制度推進連絡協議会				○											大同生命保険、AIG 損保等との協調事業
広報	法人会広報誌「ほうじん千葉西」	○			○					○			○			季刊：年間4回発行
	全法連広報誌「季刊 ほうじん」	○			○					○			○			季刊：年間4回発行
	税制・税務情報小冊子	○			○											改正税制情報の速報版及びあらし
	ホームページでの事業予定表	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	法人会関連事業の予定表
	ホームページ整備	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	法人会の概要及び情報開示
研修会・説明会等	新設法人説明会	○					○	○	○				○	○		署・法人会・税理士会の協調事業
	決算法人説明会	○	○	○		○	○	○	○				○		○	署・法人会・税理士会の協調事業
	改正税制説明会等		○	○											○	5～6月、4ブロック等で開催
	法人税申告書作成1日研修会				○				○							受講料無料
	簿記の仕組み1日研修会			○						○						受講料実費
	パソコン講座			○						○						受講料実費
	その他研修会															研修委員会所管で随時開催
	税の無料相談(毎月2回)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	税理士会との協調
法律の無料相談(随時)															法人会顧問弁護士との協調	
福利厚生	経営者大型総合保障制度															随時
	経営者退職金制度等															随時
	がん保険制度															随時
	生活習慣病(成人病)健診									○					○	
	その他厚生親睦事業															随時
支部等	【ブロック】															
	役員総会・役員会・正副B長等															4ブロックで随時開催
	研修会・厚生事業															4ブロックで随時開催
	法人会員増強運動推進							◎	◎	◎	◎					9/1～12/31の4ヶ月、強化月間
	【支部】															
	役員会・他支部合同研修会等															各支部で随時開催
部会	法人会員増強運動推進							◎	◎	◎	◎					9/1～12/31の4ヶ月、強化月間
	会費完納強化月間の推進												○	○		2/1～3/10の2ヶ月、強化月間
	税法研究部会	○		○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	部会員数：151社
女性部会	○		○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	部会員数：49名
青年部会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	部会員数：32名
税知識の普及活動及び社会貢献活動	○	○	○	○			○			○	○	○	○	○		①4-11月租税教室 ②税に関する絵はがきコンクール③6月法人会フォーラム他
年間法人会員増加運動推進	○	○	○	○	○	◎	◎	◎	◎	◎	○	○	○	○		年間ベースでの各年末、年度末時点での法人会員数増加
全法連・県法連	法人会全国大会(10/14)									○						法人会正副会長等関連(岩手大会)
	全国女性フォーラム(11/18)	○														女性部会関連(新潟大会)
	全国青年の集い(11/26)										○					青年部会関連(島根大会)
	全法連税制委員セミナー												○			法人会役員及び税制委員会関連
	国税局管内役職員研修会										○					法人会役員関連
	県法連総会・役員大会(6/16)			○												法人会役員関連
	県法連各委員会	○		○		○	○	○					○	○		各委員長関連
	県法連 税制セミナー														○	法人会役員及び税制委員会関連
	県法連事務局長会議					○	○			○	○				○	法人会事務局長及び専務理事関連
関連団体	千葉西税務懇和会	○		○	○		○	○		○	○					税務協力6団体で構成
	千葉西優申会		○				○			○			○			署から表彰を受けた者の団体
	千葉西彰友会						○									署から表彰を受けた者の団体
	管内3市の租税教育推進協議会		○	○						○						教育関係者による租税教育推進団体

報告事項(2) 令和3年度収支予算に関する件(別冊にて)

ぼくたちは 税金とともに 生きている

事業者の方へ

消費税 インボイス制度

令和3年10月1日から



登録申請書  
受付開始!

令和5年10月1日から

「適格請求書等保存方式(インボイス制度)」が導入されます。  
適格請求書発行事業者(登録事業者)のみが適格請求書  
(インボイス)を交付することができます。



制度導入までのスケジュール

登録申請書は、  
令和3年10月1日  
から提出が可能です。

令和3年10月1日

登録申請書の  
受付開始

令和5年10月1日から登録を受けるためには、原則として、  
令和5年3月31日までに登録申請書を提出する必要があります。

令和5年3月31日

令和5年10月1日

インボイス制度  
の導入

登録事業者になろうとする事業者の方は「適格請求書発行事業者の登録申請書(登録申請書)」の提出が必要です。  
登録申請書提出後、税務署から登録番号などの通知が行われます。

※ 登録番号については、法人番号を有する事業者の方は「T+法人番号」、それ以外の事業者の方は「T+13桁の数字(新たな固有の番号)」が登録番号となります。



登録申請は、**e-Tax**をご利用  
いただくと手続きがスムーズです。



個人事業者の方はスマートフォンからでも申請できます。

インボイス制度については裏面をご覧ください。→

## インボイスってナニ？

電子データ  
(電子インボイス)  
でもOK!

- 売手が買手に対して、正確な適用税率や消費税額等を伝えるものです。具体的には、現行の「区分記載請求書」に「登録番号」、「適用税率」及び「消費税額等」の記載が追加されたものをいいます。

### ● 現行の区分記載請求書とインボイスとの記載事項の比較

<区分記載請求書(現行)> ~令和5年9月

<インボイス> 令和5年10月~

請求書	
〇〇株式会社	株式会社
●年●月分	
■月▲日 割りばし	550円
■月▲日 牛肉 ※	5,400円
合計	43,600円
(10%対象)	22,000円
(8%対象)	21,600円
※は軽減税率対象	

- 【記載事項】
- ① 請求書発行事業者の氏名又は名称
  - ② 取引年月日
  - ③ 取引の内容(軽減対象税率の対象品目である旨)
  - ④ 税率ごとに区分して合計した対価の額
  - ⑤ 書類の交付を受ける事業者の氏名又は名称

請求書	
〇〇株式会社	株式会社(T1234...)
●年●月分	
■月▲日 割りばし	550円
■月▲日 牛肉 ※	5,400円
合計	43,600円
10%対象	22,000円 内税 2,000円
8%対象	21,600円 内税 1,600円
※は軽減税率対象	

- 【記載事項】
- 区分記載請求書に以下の事項が追加されたもの
- ① 登録番号  
《課税事業者のみ登録可》
  - ② 適用税率
  - ③ 税率ごとに区分した消費税額等

## 「インボイス制度」ってナニ？

- 売手である登録事業者は、買手である取引相手(課税事業者)から求められたときは、インボイスを交付しなければなりません(また、交付したインボイスの写しを保存しておく必要があります)。
- 買手は仕入税額控除の適用を受けるために、原則として、取引相手(売手)である登録事業者から交付を受けたインボイス(※)の保存等が必要となります。

(※) 買手は、自らが作成した仕入明細書等のうち、一定の事項(インボイスに記載が必要な事項)が記載され取引相手の確認を受けたものを保存することで、仕入税額控除の適用を受けることもできます。



## e-Taxに関する情報



e-Taxに関する詳しい情報は、e-Taxホームページ(<https://www.e-tax.nta.go.jp>)をご覧ください。利用開始の手続、推奨環境及びよくある質問(Q&A)などをお知らせしています。

## インボイス制度に関するお問合せ先

- インボイス制度に関する一般的なご相談は、専用ダイヤルで受け付けております。  
【専用ダイヤル】0120-205-553(無料)  
【受付時間】9:00~17:00(土日祝除く)
- 詳しくお知りになりたい方は、国税庁ホームページ(<https://www.nta.go.jp>)の「インボイス制度特設サイト」をご覧ください。



国税庁 法人番号7000012050002

2020.10

# 本部・委員会・部会だより

令和2年度 第4四半期

本部関係会議等

会議名	開催日時	会場	内容	出席数
第3回正副会長 ・総務委員長会議	2月8日(月) 16:00～17:00	千葉西法人会 1階 研修室	・令和2年度事業報告、収支決算見込み・令和3年度事業計画、収支予算 ・新年度役員選任の件 ・定款変更について ・第2回理事会等上程議案に関する件 他	6名
第2回理事会	3月9日(火) 11:00～11:50	ホテルグリーン タワー 3階メイフェア	報告①「会員増強運動」の進捗と会員増減の現況 報告② 職務執行状況報告 報告③令和元年度事業報告と収支決算見直し 議案①第45回通常総会開催日程等と議案の件 議案②令和3年度事業計画(案)、議案③令和3年度収支予算(案)の件 議案④「修繕積立引当資産取扱規則」の制定について	44名



2/8 第3回正副会長・総務委員長会議



3/9 令和2年度 第2回理事会



## 各委員会、部会活動状況

会議名	開催日時	会場	内容	出席数
女性部会 「税に関する絵はがき コンクール」審査会	1月28日(木) 15:00～16:00	千葉西法人会 1階 研修室	・千葉西税務署長、千葉西県税事務所長・総務課長、女性部会長・副 部会長らにより、「絵はがき」応募作品129点の中から優秀作品11点 を選考し、表彰。(P2-3参照)	8名
リアルオンデマンド セミナー	2月3日(月) 14:00～15:30	zoomによるオンライン	コロナ禍で、会場での研修等が困難になったことから、今年度新たに 取り入れたネットを利用したセミナー第2弾。昨年12月に続き、開催。 ・テーマ：渋沢栄一に学ぶ「論語と算盤」 ・講師：福永雅文氏	28名
(厚生委員会主催) 新春福引大会抽選会	2月8日(月) 16:00～17:00	千葉西法人会 1階 研修室、2階応接室	本年度初企画の会員向け「新春福引大会」の抽選会 各厚生員長立合いで、会長副会長に籤引きを要請	9名
第3回 総務委員会	3月1日(月) 17:00～18:30	千葉西法人会 1階 研修室	・令和2年度事業報告、収支決算見込み・令和3年度事業計画、収支予算 ・新年度役員選任の件 ・会館長期修繕費について ・第2回理事会等上程議案に関する件・総会対応について 他	9名
女性部会 第4回役員会	3月3日(水) 15:00～16:30	千葉西法人会 1階 研修室	・令和2年度事業報告(「絵はがきコンクール」他)・収支見込み ・次年度事業計画・予算概要について ・次年度役員選任の件 ・4/5 部会定時総会の件	8名
第2回 研修委員会	3月11日(木) 17:00～18:00	千葉西法人会 1階 研修室	・本年度本部/ブロック研修事業報告 ・「第25回記念・法人会フォーラム」について	11名
青年部会 第3回部会員会議	3月25日(木) 17:30～18:40	千葉西法人会 1階 研修室	次年度の事業、人事について	6名
第6回 広報委員会	3月30日(火) 13:30～14:30	千葉西法人会 1階 研修室	・広報誌新年号(162号)の反省 ・広報誌春号(163号)編集企画会議 ・新年度広報誌年間発行計画について ・本会ホームページ(会員検索システム)について 他	10名



2/8 新春福引大会抽選会



3/1 第3回 総務委員会



3/3 女性部会 第4回役員会



3/11 第2回 研修委員会



3/30 第8回 広報委員会

## 研修委員会担当の研修等活動状況

研修事業名	開催日時	備考	内容	出席数
第10回 決算設法人説明会	3月18日(木) 13:30～16:30	zoomによる オンライン	「決算と申告のチェックポイント」 「法人税、消費税、源泉所得税の改正事項と注意点」 「消費税の軽減税率制度」 講師：千葉県税理士会税理士、千葉西税務署担当官	受講申込み 47名



Zoomで初の決算法人説明会を開催!! 参加者多数!

八千代市立萱田南小学校 6年生 【千葉西間税会 優秀】

# 新会員紹介

(2020.12.21 ~ 2021.3.31)

※ホームページアドレスは入会申込書に記載があった場合のみ掲載しています。また、本ホームページとのリンク承諾先は逐次、手続きを進めています。ご要望があれば、事務局宛、どうぞご連絡下さい。(敬称略)

事業所名	ホームページアドレス	所在地	電話	業種
千葉西ブロック 幕張南部支部 櫻井電気工事(株)		千葉市花見川区幕張町 2-908-3	043-386-3290	電気工事業
千葉北ブロック 長沼支部 柏光和物流(有)		千葉市稲毛区長沼町 37-1	043-304-0525	運送業
習志野ブロック 藤崎支部 ㈱習志野電子		習志野市藤崎 2-8-29	047-409-8915	電子部品卸販売
谷津支部 スマイルテック(株)		習志野市谷津 3-1-33-203	047-451-2287	塗装工事業
実籾支部 豊栄電設(有) ㈱ Plus One International		習志野市新栄 1-12-2-101 習志野市実籾 4-3-27	047-411-6858 047-493-6967	
八千代ブロック 村上下市場支部 宙蒼(株)		八千代市村上下南 3-6-5	090-5777-8090	足場の組み立て作業
勝田台支部 関東総建(株)		八千代市勝田台 7-1-23-リバティ勝田台 2F	047-485-8821	建設業(基礎工事)
《賛助会員》 アシガト 大園亨		習志野市谷津 5-40-17-102	090-4948-1162	

## 千葉西法人会 会員数の推移

(含、準会員、個人賛助会員)

事業年度	H25年度末	H26年度末	H27年度末	H28年度末	H29年度末	H30年度末	R元年度末	R2年度末
会員数	2,496	2,464	2,445	2,452	2,417	2,405	2,369	2,337
年間増減	-65	-32	-19	+7	-35	-12	-36	-32
内訳	千葉西B	564	559	548	554	544	542	533
	千葉北B	616	603	604	607	605	601	590
	習志野B	579	561	558	550	536	525	512
	八千代B	737	732	729	728	718	705	692
	管外	-	9	6	13	14	20	24

特番!!

厚生委員会だより

## 初企画! 新春福引大会

当選者からの喜びの表情・声、賞品...

特賞

安宅厚生委員長から、直接贈呈して頂きました!



1等賞



法人会賞

福引大会で、『法人会賞』に当選し、頂いたカタログから『ピエールマルコリーニ』さんのチョコレートを選び、本日、3/31に届きました。  
午後の休憩時間に社員全員で頂こうと思えます。  
ありがとうございました。



受賞者の皆様から送られた多くの御礼の写メールより賞品の数々...

あなたの税 国やみんなの 助け合い

# 心理学を社内、家庭、社会に活かす！



4回シリーズ  
第1回

## 社内で

アニモプラス株式会社 代表取締役社長  
心理カウンセラー 高橋 晃子

### 【意識の持ち方】

時代を読み、社内・家庭・社会・自身に活かす変動の時代です。昨年来、新型コロナウイルスが世界中で猛威を奮っています。私たちの生活や働き方にも影響し、その様相は大きく変化しました。今後はこの時代をどのように生きていくかということが私たちの課題です。

松下幸之助氏の言葉にもありますように『変えていくべきものを変えてはならないもの』を見極める視点を持たないとなりません。経営者のビジョンとリーダーシップが重要になってきます。時代の変化に適應する心、先見の明が求められ、意識を変えるためには新しい思考が大切です。

さて、ここでは様々な視点から「新しい時代の考え方・生き方・意識」についてテーマを4回（社内・家庭・社会・自身）に分けて考えていきます。

### 【社内】について

一つ目は、企業の売上向上、会社のイメージアップを図るために大事な社内環境。その中でも人間関係は大きなウエイトを占めます。

より良い人間関係を築いていける環境作りが大切になってきます。

例えば、風通しのよい職場や透明度のある社内などと聞きますよね。そのためには、コミュニケーション方法に工夫が必要になってきます。

コミュニケーションとは情報や感情のやりとりです。

社内での人間関係は複雑で、言い方を間違えれば辞めてしまう社員もいます。部下をどのように叱咤激励していくか、上司の方は日々苦闘しているのではないのでしょうか。これからの時代に意識したいことは、『言葉の使い方』です。

言葉の裏には感情があり、感情にはその人の魂（ソウル）が宿っています。言葉＝言霊（コトダマ・言魂を表す）、ということ。つまり言葉とは自分の魂が入っているということ意識することです。だからこそ影響力があるという認識をもって気をつけていきたいものです。人間だからこそその大切なコミュニケーションだと思います。

インターネットが普及し、パソコンやアレクサが情報は調べてくれますし、便利な世の中になりました。

しかし、ここで大事なことは、人間だからこそ出来ること。人の心に寄り添う事、相手の気持ちを理解し受け止める事、思いやりを持つこと。つまり「相手を受け止めていく」力を養うことです。これは今日からできることです。「言葉＝言霊」を意識してコミュニケーションの環境を整えて職場の人間関係が円滑になったら素晴らしいですね。

### 人を育てる

これからの時代は、社員ひとりひとりの個性を活かしていくこと、個性を活かせる環境作りがキーワードになってきます。

様々な業界で、今まで名も知られていない方が、自分の特色や特徴を活かし、活躍する場を得て、大きく飛躍しているのをご存じの方もいらっしゃると思います。社内で社員の個性を見つけてどのように活かし、育てていくか、それを見極める目を持つことが経営者や職場の責任者の手腕の見せ所になっていきます。

そのためにも今までの過去の「個性」の考え方、捉え方の固定概念を変えていくことが必要となります。個性を出すことはいけないこと、邪魔になることではなくて、個性をうまく活用していくという意識が社内の雰囲気も変え、コミュニケーションの中でお話した「相手を受け入れていく」ことにも繋がっていきます。

社内のすべての人々が、それぞれ他の人の個性を受け入れて、それもお互いに高め合う関係になっていったら、社員も毎日、職場が楽しく仕事の効率もアップし最終的には、企業の業績アップにつながりますね。これこそ素敵な人を育てる環境作りではないでしょうか。

### 変化を恐れない

これまで企業体制は上下関係によって成り立つのが通例でしたが、少しずつ変化しつつあります。「飲みニケーション」を主流として人間関係を築いてきた世代とメールで会社を休むことを伝えてくる世代とで意思疎通するのも難しいと感じている方も少なくないでしょう。

これは時代の流れによって変化してきた一つの現象ともいえます。

上下関係を意識するのではなく、お互いの個性を認め合いながら対等な立場で付き合っていく関係に変化していく、そういう流れが出てきています。

ここで気を付けたいことは、一線を越えないことです。対等の立場といっても、先輩を敬う気持ちは大切ですし、後輩、部下に対して支配する気持ちはもう不要です。

これからは、どれだけ良い人脈でつながっているか、どれほど良い情報をもっているか、必要な情報をどれだけつかめるかという点が重要になってきます。そのためには、性別や年齢、世代を超えた人間同士のコミュニケーションがカギとなって、自分の成長、会社の向上へと大きく広がっていきます。これからの時代は、上司と部下の関係は互いに相手の仕事の状況や気持ちを汲み取って、臨機応変に言葉を使い分けることが大切です。

変動の時代は、いろんなことが大きく動き、変化します。時代を先に読み取り、変化に対応することを恐れないことです。

不易流行！という言葉の通り、時代に適應する企業になっていくためには、「社内」に新しい風を入れましょう。

さあ、新たな変化へと出発しましょう。

今回のテーマは「家庭」です。

（会社概要） アニモプラス株式会社（習志野ブロック東習志野支部所属）

カウンセリング、少人数子供教室、社員教育、各事業を柱に元気な「職業と人生（ライフキャリア）」を目指す人材育成コンサルティング会社

八千代市立八千代台西小学校 6年生 【千葉西間税会 優秀】

## 株式会社サトウオート

代表取締役 佐藤 康弘

今回トップに直撃するのは、国道16号線沿い中古車販売激戦区にあって、地域密着で信頼と実績をかさね、創業50周年を迎えられた株式会社サトウオート様です。事業継続の秘訣をお聞きます！

インタビュアー：月山 早人 千葉北ブロック広報委員長  
 日時：2021年2月25日（木）10：11～11：30  
 場所：株式会社サトウオート（本店・プレミアム店）



**月山**：佐藤康弘社長、本日はお忙しい中お時間を頂きありがとうございます。どうぞよろしくお願い致します。早速、御社の事業紹介をお願い致します。

**佐藤社長**：当社のスタートは中古車解体業でしたが、現会長の父（千葉西法人会副会長、佐藤正直氏）が中古車販売の需要の大きさに注目して昭和46年に株式会社サトウオートを創業しました。今年は50周年の節目の年です。中古車の販売、買取り、新車販売、整備、車検、修理、板金、塗装、保険など車に関することをワンストップで行える体制にしています。他にもリースやオークション代行、介護車両、キャンピングカーの取り扱いも行っていきます。

現在2400坪の本店のほか、300坪の板金工場、さらに昨年4月には本店近くの600坪の土地に新たな展示場のプレミアム店を開設しました。中古車の展示台は150台ほどになります。

他にも6年前にマリンス事業部を始め、中古艇やジェットスキーの販売を行っています。新型コロナウイルスの感染拡大以降、密を避けられるボートやジェットスキーを始める人が増えて、製造が追いつかないほど人気になっています。専門スタッフが営業、メンテナンスを行い、お客様が安全に海を楽しめるように万全の体制をとっています。

**月山**：50周年おめでとうございます。事業も順調に拡大されているようですね。長く事業を続ける秘訣はなんですか？



**佐藤社長**：創業当時、中古車販売専門が多い中で、お客様と長いお付き合いをしたい、繋がりを大切にしたい、という思いから車の販売だけに留まらず、いち早く自社で整備、板金ができる体制を作りました。私も過去のディーラー勤務の経験からその必要性を感じていましたし、ディーラーには負けたくないという思いが強かったと思います。

当社では車が売れた時からが始まりで、そこから勝負です。大事なのが「生涯顧客」です。お客様と密な関係を作る為に、車を販売した際には必ず整備フロントを紹介し、営業担当者だけでなく、会社全体でフォローする取り組みを行っています。各部署から計3人くらいが一人のお客様を分かるようにしておけば、仮に一人がミスしても他の誰かがそれに気づいて失客を防ぐことができます。多少の費用が掛かっても、会社の財産とも言える大切なお客様の失客をなんとしても防がなければなりません。

**月山**：連携を強化するどんな取り組みをされていますか？

**佐藤社長**：社内では各部署の連携を密にする為に、勤務時間中は全ての社員がインカムを常に装着して、あらゆる情報、連絡を全員で共有しています。

さらに、全店舗に複数のカメラを取り付けて全員がその映像を見れるようにして、誰が何をしているか分かるようになっています。

こうしてみんなが同じ情報を「見る」、「聴く」ことを徹底する事で、社員のコミュニケーションがスムーズに図れ、お客様にも迅速に対応できるほか、些細なトラブルを避けられます。会社全体が同一意識を持つことはとても大事な事だと考えています。

現在、車の月販平均は50台以上、車検入庫は毎月100台を割る事はありません。管理ユーザー数は2000名、法人顧客は1000～1500社を数えます。法人顧客も車を熟知している当社スタッフがお客様に合った車種の提案、経費が安くなる提案とコンサルティング営業で任されるようになりました。あそこは良い提案をしてくれると口コミでも広まって嬉しい限りです。それにおごることなく、

みんなの税 みんなのために 使ってる



社員にはお客様への「気配り」「気遣い」「感情移入」を  
するように繰り返し伝えていきます。お客様に「生涯」お  
付き合いたい頂くために全社挙げて益々気を引き締めて  
いかなければなりませんね。

**月山：**情報共有の徹底した取り組みをされていますね。  
お客様を大切にしている姿勢がよく伝わります。こうし  
た佐藤社長の取り組みは創業者のお考えも影響してい  
ると思います。事業継承はどのようにされましたか？

**佐藤社長：**私は新車販売ディーラー勤務後20歳の時にサ  
トウオートに入社しました。自然と次の社長になるとい  
う意識が出てきました。そして35歳の時に共同代表に就  
任して4年後には単独代表になりました。当時の会計士の  
勧めもあり、共同代表の期間をもうけましたが、金融機  
関や取引先などの関係で大変役立ちました。

私は父親と30年以上仕事をしていますが、父親が私に  
大変気を遣ってくれました。様々な親子関係があると思  
いますが、お互いの意見を尊重しながら、これまでほと  
んど喧嘩もなく仕事ができているのは幸せなことです。

**月山：**なぜそのような関係を築けたのでしょうか？

**佐藤社長：**子供の頃からいつも楽しそうに仕事をしている  
父親を見て憧れていました。明るく人を惹きつける人柄を  
今も尊敬しています。父親として経営者として見做すべき  
事が沢山ありますので、これからも良い関係でいたいと  
思っています。休日は今でも一緒に船釣りに行ったりと、  
仕事以外で過ごす時間も楽しいですね。父親にはいつま  
でも元気に仕事も遊びも楽しんでもらいたいです。

また、私は三兄弟の長男ですが、次男は保険会社を経  
営し、当社とうまく連携して社業を盛り上げてしてくれて  
います。三男は当社で専務として仕入、管理を担っています。  
兄弟同士でも協力し合って役割分担ができていると思っ  
ています。

**月山：**創業者を尊敬し、兄弟で助け合える関係は素晴らしい  
ですね。経営者としてのお考えも聞かせて頂けますか？

**佐藤社長：**組織体制をしっかりとする為に、社員への注  
意や教育は管理職に委任し、私が直接口出しをしないよ  
うにしています。そうすることで組織に1本の筋が通ります。  
以前は何でも自分が先頭に立ってやっていたのですが、  
それでは瞬発力があっても安定性がありませんでした。  
今は、社員の事で何か気づいても自分では直接言わず、  
幹部に「彼に成長してもらうためにも、ここを注意して  
くれ」と話します。

そうすることで職人感覚になりがちな幹部も顧客や部  
下に目を向けることが出来るようになります。ですから、  
秘訣は社長が直接口を出さない事、そして怒らない

事です。「怒るな社長」ですね。

その代わり、私は何をするかと言うと、毎月の給料日  
の際に、全社員一人ひとりと面談を行っています。そこ  
では、業務や社内で困ったことなどの話を聞き、問題が  
大きくなる前に芽を摘み取るようにしています。形だけ  
のほんの数分では本音が聞けないので、一人最低でも15  
分ほど粘り強く時間を掛けて行います。ですから全社員  
の面談には毎月2日ほど要します。10年以上行っていま  
すが、これによって社員の定着率も上がり、社内も一層  
まとまりが出てきたように感じます。

**月山：**全社員と毎月面談を行うのはなかなか出来ること  
ではありませんが、本当にお客様と社員を大切にされて  
いますね。

**佐藤社長：**お客様を「生涯顧客」として末永く会社全体  
でフォローしていく為には、社内を一つにすることが重  
要だと考えています。「これでうちはもう大丈夫」と思っ  
ていると、必ずほころびが出てきます。会社は外からの  
影響ではなく、8割が内側からの問題でダメになっていく  
というのをつくづく感じます。会社の内側が崩れるとや  
る気が落ちて、数字も落ちていきますから。

**月山：**とても気が引き締まるお言葉です。

**佐藤社長：**今うまくいっても、1か月後、半年後は分か  
りません。ですから進化論と一緒に、車業界も時代に合わせ  
て変化していかなければなりません。「うちのやり方はこ  
うだ」と言っていたら時代に取り残され、お客様は離れて  
行ってしまいます。経営者として柔らかい頭で変化に対  
応できる組織づくりをこれからも行っていきたいですね。

お客様を大事に、人を大事にすること。時間やコスト  
が掛かってもそれをやってきた50年でした。これからも  
変わらず継続していきたいですね。

**月山：**事業を長く続けていく沢山のヒントをお聞きする  
ことが出来ました。お忙しい中インタビューにお答え頂  
きありがとうございました。



～ 編集後記 ～

サトウオート様の屋号はY's Dealer (ワイズ ディー  
ラー)。Y'sの意味をお聞きすると、社長のお名前、康弘  
さんのYと、会社で事務を担当されている奥様優子さん  
のYを合わせたものでした。父親と兄弟の尊敬し合った  
関係も素晴らしいですが、佐藤康弘社長は奥様も大切に  
されている素敵なジェントルマン経営者でした。

(千葉北ブロック広報委員長 / 月山 早人)

# 地域の仲間たち

掲載原稿  
募集中!

## 株式会社 エール

代表者 代表取締役 夏間 洋平  
設立 平成29年3月  
事業内容 保険代理店  
住所 千葉市美浜区中瀬 2-6-1  
WBG マリブイースト 15F  
TEL : 043-441-8510 FAX : 043-441-8509  
E-メール : info@aile-insurance.co.jp  
URL : https://chiba-kaishanohoken.com/

エールはお客様のリスクに対し  
コンサルティングを通じて  
常に最適な解決策を提案します

建設業専門の総合保険代理店として、設立5年目を迎えました。

建設業のリスクに強い損保会社4社、法人マーケットに強い生保会社4社、住宅瑕疵保険、共済制度まで幅広く取扱いがあり、建設業の企業様の抱える様々なリスク、ニーズに合わせた提案に自信があります。

保険のことで気になることがございましたら、お気軽にお声掛け下さい。



## 有限会社 山水

代表者 代表取締役 日暮 淳  
設立 昭和44年9月  
事業内容 そば店  
住所 千葉市稲毛区山王町 410-1  
TEL : 043-422-1399



### お陰様で、開業52年です!

揚げたての天ぷらと自家製のゆでたて生そばの「天ざる」が人気のメニューです。  
掘りごたつ、半個室、カウンター席もありますので、お1人様から、お子様連れのご家族まで、ごゆっくりいただけます。

営業時間：  
昼11:00～15:00  
(ラストオーダー14:45)  
夜17:00～20:00  
(ラストオーダー19:45)  
定休日：  
水曜日、第1、3木曜日

天ざる



## 有限会社 高山写真館

代表者 代表取締役 長谷川 秀樹  
設立 昭和62年2月  
事業内容 写真業  
住所 習志野市津田沼 1-2-11  
TEL : 047-472-3200  
E-メール : info@takayama-photo.com  
URL : http://www.takayama-phot.com

### 総武線快速電車から見える写真館

陸軍習志野学校が開設された翌年、千葉の丸山写真館で修業した先代高山茂によって創業、2代目代表長谷川秀樹が法人化や自社ビル改装など習志野市津田沼駅前で大いに成長し85年。

これからも習志野市で“文化発信の拠点”として根付くことを目指します。



高山写真館

## 株式会社 大和 (三谷大和スポーツジム)

代表者 会長 三谷 大和  
事業内容 ボクシングジム  
住所 八千代市八千代台東 1-44-13  
TEL : 047-486-2476 FAX : 047-486-2473  
E-メール : mitani-y@ae.auone-net.jp

### 健康ボクサーを中心とした

### 初心者が楽しんでできるボクシングジム

元東洋チャンピオンの三谷大和が、これまでの人生で培った経験や、早稲田大学で学んだスポーツ心理学に基づいて、個人に合わせたオーダーメイドトレーニング方法によって指導します。  
精神力・体力の鍛錬はもちろんですが、ボクシングの楽しさが発見できます。



千葉西法人会広報誌やホームページで貴社をPRしてください!!

広報誌「地域の仲間たち」原稿募集中! HP「会員企業PR」リンク先受付中!

詳しくは、事務局までお問い合わせ下さい